重要な機密データを持つ企業の生成AI利用を促進する

Macnica Generative AI Platform

競争力を高めるために
生成AIの活用が必須なはずなのに、
企業の生成AI活用が進まない

生成AI利用定着を阻む3つのハードル

活用ノウハウの習得

- 何の業務でどう使うか、利用方法の検討が社員頼み
- 有効な回答を得るにはプロンプトの勉強が必要

業務で利用するシステムとの連携

- 企業内の様々な形式のデータを参照させたい
- 高い回答精度を得られるRAGの構築が困難

適切な権限に基づくデータアクセスコントロール

- 個人情報や機密性に配慮したデータ利用が必要
- ユーザごとにデータの利用権限が異なり、参照制限が必要

**社内データを参照した、業務に特化したエージェントが、
生成AIの業務利用を加速させる企業のための生成AI活用プラットフォーム**

特長1 使える

- 業務特化型の生成AIエージェントで、直感的に利用可能
- AIエージェントは共有可能。各ユーザはプロンプト知識不要
- AIエージェント開発はノーコードで容易に開発

特長2 つながる

- 各業務システムとデータコネクタで接続
- SAP、Salesforce、Sharepoint、AWSなど主要コネクタをプリセット
- AIエージェントごとに利用したいLLMを選択可能

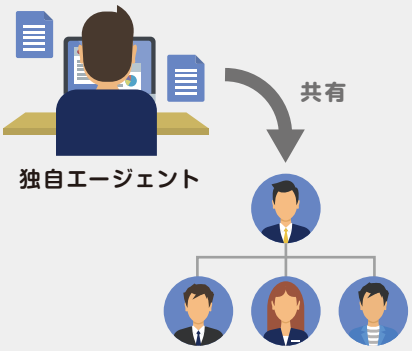
特長3 データ保護

- 個人情報や機密情報に基づくアクセスコントロール設定
- AIエージェント/ログインユーザごとに参照するデータを制限

回答精度を高める仕組み

プロンプト

エキスパートが作成したプロンプトを共有し、他ユーザが活用
お客様独自エージェントをノーコードで容易に開発

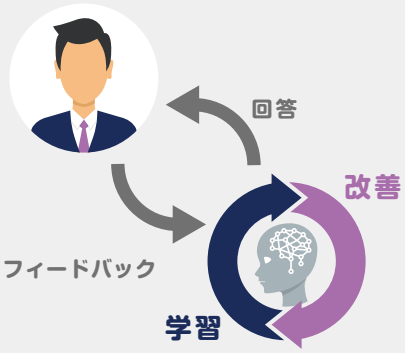


RAG
Retrieval-augmented generation

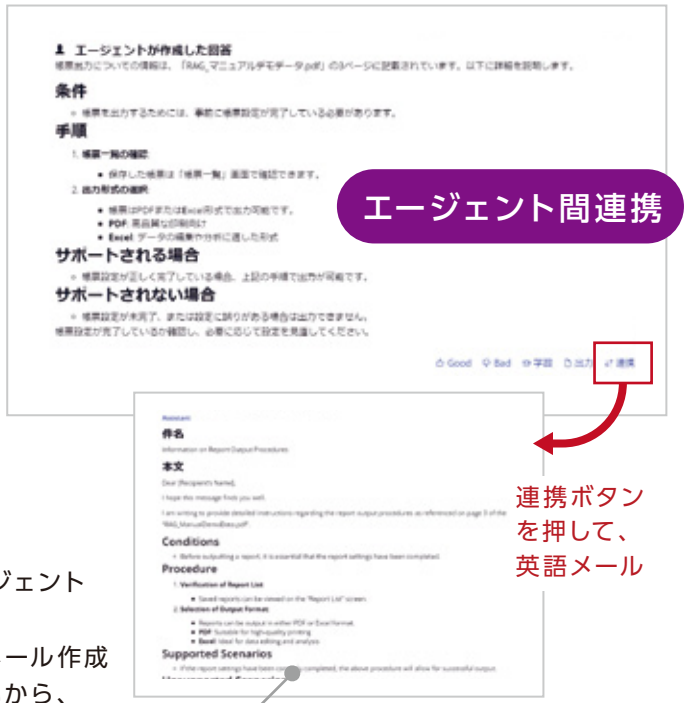
企業内データを参照
図、表、注釈など必要なデータを漏らさず参照するチューニング
参照元データ表示により、元データのチェックが容易

学習フィードバック

生成した回答に対して、改善点のフィードバック
回答精度を継続的に向上



業務で使えるエージェントを多数用意
プロンプト知識不要ですぐに利用可能
ユーザごとに表示内容をカスタマイズ
独自エージェントを追加して使いやすく



プラットフォーム上のエージェント間連携を実現
質問回答、要約、翻訳、メール作成など単一機能で終わらないから、さらに便利に

プロンプト、RAG、業務効率アップを伴走支援

045-470-9851　macnica_ai@macnica.co.jp

〒222-8561 横浜市港北区新横浜1-6-3マクニカ第1ビル
TEL.045-476-2010 | FAX.045-476-2060

西日本オフィス　〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-33 大阪三井物産ビル 14階
TEL.06-6227-6916 | FAX.06-6227-6917

株式会社マクニカ

©Macnica, Inc. ●本資料に掲載されております社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。